



発行：福祉ホーム B 型 あしび
474-0071 大府市梶田町二丁目 98 番地
Tel・Fax 0562-44-8204
E-mail ashibi@kyowa.or.jp

～精神保健福祉の未来は～

先日、十勝障がい者支援センターの門屋充郎氏の話聞く機会がありました。「これからの精神保健福祉の地域生活支援に求められるもの」という題で、北の大地で活躍される門屋氏は北海道障がい者条例の話をして、すべての人が本人主体・中心・主導の相談支援を実現できるようにあきらめず、必ずいつかはと希望や夢を持つ事の大切さを話されました。昨年政権交代があり、障がい者自立支援法の廃止が合意され、国内法を障がい者の権利条約に合うように整備するための障がい者制度改革推進会議（推進会議）が本年 1 月からスタートして「障がい者総合福祉法」へむけた議論が重ねられています。障がい者の生活に即した法整備を望んでいきたいと思えます。

あしびは新体系なっても入居者が地域の中でできるだけ自立し、安心して生活していけるように変わらない地域移行支援を考えています。この猛暑の続く毎日、あしびでは利用者とスタッフ、関係者が日々の暮らしを少しでも快適にしようと奮闘しています。未来には必ずいつかはという希望が大切だと思いつつ頑張ります。(I.M)



昨年の種から咲きました

～あしび移行準備コア会議～

平成 18 年 11 月に立ち上げた会です。ここしばらく休会していましたが、6 月から再度開催しました。メンバーは本部(財務含む)2 名、ソーシャルワーカー 1 名、あしび(精神保健福祉士含む)2 名で今後は市の福祉課からも参加していただきます。来年 4 月グループホーム・ケアホームへ移行準備の為の話し合いを行っていきま

す。

あしび知っところツアー 行いました。 *あしびってなあに？*

同じ法人の中にあるあしびを共和病院の職員の方にもっと知ってもらいたくて 7 月 13 日、16 日見学会を行いました。2 日間で 19 名の職員が来てくれました。あしびを知った上での退院支援、そして時々お世話になっている再入院のご利用者に対応していただくと良いなあと思います。だからあしびの見学は建物だけでなくご利用者がどんなふうに生活をしているか少しでも感じてもらえたらと思えました。上手く伝えられたかどうか…。また夜間・休日はスタッフが不在であるあしびの危機管理は病院の支援が何よりも欠かせません。勝手なお願いですが、そのためにもあしびを知って欲しいという主旨もありました。ご利用者が安心して暮らせるように皆様にもこれからもご協力いただきたいと思います。今後は地域の方にもあしび知っところツアーをと考えています。



第5回 あしび交流会開催



毎年恒例のあしびイベント「交流会」も今年で早5回目を迎えました。
 今年の交流会も、お天気に恵まれ病院関係者、家族、ボランティアの方など総勢55名程の方々と、交流する事が出来ました。
 準備からお手伝いしてくれる沢山の病院職員等の協力もあり、毎年無事開催する事が出来ています。
 市役所の方もパーベキューを手伝って下さいました。仕事とは違う一面が見られる所も交流会の楽しみです。
 今年はカラオケで盛り上がり、接待するのも忘れて歌ってしまい申し訳なかったと反省していると利用者さんからの声もありましたが、家族の方も、ボランティアの方も一緒に歌い楽しませていたので良かったと思います。
 まだ一度もあしび交流会に来た事の無い方、毎年楽しみにしていただいている方、来年の交流会でお待ちしています。



好評のそうめんです



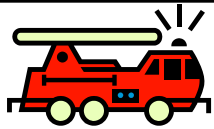
歌の練習もがんばりました



パーベキューは
男の仕事だ！



手拍子して楽しんで



防災訓練



6月22日に 防災訓練を行いました。

夜間スタッフがいない時火事になったと想定しての訓練なので利用者がどう動けば良いのかを覚えて行く事に意味があります。どうしても訓練なので何時に警報機が鳴るのか解っていて、最初から居室扉で避難リュックを背負いタオルで口を押さえすぐ逃げる準備をしていますが、それは仕方が無い事で、皆で大声を出しながら避難し最初に気がついた人がいかに早く消防署と病院管理室に連絡するかが大切です。今年の訓練では、皆大きい声も出ていたし、きちんと通報も出来とても良かったと思います。利用者同様、病棟の応援スタッフも防災訓練の度に頭や体で覚え、いざと言う時、訓練が生かされると良いのですが、参加人数は限られている為難しいです。そのため訓練を行う度に、問題点を話し合い、改善しながら次の訓練に繋げて行く事が大切です。今年もあしび緊急時マニュアルの見直しを行っています。

健康診断



毎年利用者の皆さんには、自分の住所のある市町村で検診を受けて貰っています。
 最近あしびでは血糖値の高いご利用者もちらほらいて心配です。皆さんあしびでの食生活はちょっと自由なところがあるので・・・自分自身で気を付けて、健康管理を自分で出来るといいですね。1年に1回ですが、きちんと健診を受けて体の事も気にかけていきましょう。

つぶやき・・・



毎月の料理教室に加え、初参加の行事が有り、不安でした。でも、利用者さんがその時の行事の主旨に従い、ミーティングで意見交換し、準備が大変ですが、真剣に取り組み。終了すると、楽しかった、美味しかった等、大変だった事は忘れて、参加できた事を喜んでいきます。私もいつも同じ感想です。さあ、次は何か？不安と楽しみで頑張りまーす。
 (K・M)